

○特許庁告示第六号

特許協力条約に基づく国際出願等に関する法律施行規則（昭和五十三年通商産業省令第三十四号）第八十条の規定に基づき、昭和六十年特許庁告示第二号（特許庁以外の条約に規定する国際調査機関に対する調査手数料の金額に相当する本邦通貨の金額を定める件）の一部を次のように改正する。
令和二年十月八日 特許庁長官 糟谷 敏秀

次の表により、改正前欄に掲げる規定の傍線を付した部分は、これに順次対応する改正後欄に掲げる規定の傍線を付した部分のように改める。

改 正 後	改 正 前
特許庁以外の条約に規定する国際調査機関が特許協力条約に基づく規則16.1(a)の規定に基づき要求する調査手数料の金額に相当する本邦通貨の金額は、次の各号に掲げる国際調査機関に応じ当該各号に定める金額とする。 一 欧州特許付与に関する条約第四条に規定する欧州特許庁 二十二万九千九百円	特許庁以外の条約に規定する国際調査機関が特許協力条約に基づく規則16.1(a)の規定に基づき要求する調査手数料の金額に相当する本邦通貨の金額は、次の各号に掲げる国際調査機関に応じ当該各号に定める金額とする。 一 欧州特許付与に関する条約第四条に規定する欧州特許庁 二十万八千八百円

附 則

1 この告示は、令和二年十一月一日から施行する。
2 この告示による改正後の規定は、この告示の施行の日以後に特許庁が受理する国際出願に係る手数料について適用し、同日前に特許庁が受理した国際出願に係る手数料については、なお従前の例による。

○国土交通省告示第八十三号

砂防法（明治三十年法律第二十九号）第二条の規定により、同条の土地を次のとおり指定するので、砂防法施行規程（明治三十年勅令第三百八十二号）第一条の規定に基づき、告示する。
令和二年十月八日 国土交通大臣 赤羽 一嘉

一 砂防法第二条の土地に係る河川の名称
川東沢三号

二 砂防法第二条の土地の表示

次に掲げる土地に存する標柱一号から九号までを順次結んだ線及び標柱一号と九号を結んだ線に囲まれた土地の区域

栃木県佐野市関馬町
字川東 二七七八番地先道路敷

二八八三番一・二八八三番二・
二八八三番三
二八八二番
二八八一番
二八八〇番
二七七六番一

二七七〇番

○国土交通省告示第八十四号

砂防法（明治三十年法律第二十九号）第二条の規定により、同条の土地を次のとおり指定するので、砂防法施行規程（明治三十年勅令第三百八十二号）第一条の規定に基づき、告示する。
令和二年十月八日 国土交通大臣 赤羽 一嘉

一 砂防法第二条の土地に係る河川の名称
小岩花沢

二 砂防法第二条の土地の表示

次に掲げる土地に存する標柱一号から七号までを順次結んだ線及び標柱一号と七号を結んだ線に囲まれた土地の区域

栃木県鹿沼市引田
字黒石沢

二七九六番四 一号
二七九六番五 二号
二七九六番一 三号及び四号
二七九七番一 五号及び六号
二七九八番一 七号

○国土交通省告示第八十五号

砂防法（明治三十年法律第二十九号）第二条の規定により、同条の土地を次のとおり指定するので、砂防法施行規程（明治三十年勅令第三百八十二号）第一条の規定に基づき、告示する。
令和二年十月八日 国土交通大臣 赤羽 一嘉

一 砂防法第二条の土地に係る河川の名称
学校沢

二 砂防法第二条の土地の表示

次に掲げる土地に存する標柱一号から八号までを順次結んだ線及び標柱一号と八号を平成二十六年国土交通省告示第五百五号で指定した同号四に掲げる土地の境界線に沿って結んだ線に囲まれた土地の区域

栃木県鹿沼市下粕尾
字中沢 一六七四番 一号
一六七〇番一 二号から八号まで

○国土交通省告示第八十六号

砂防法（明治三十年法律第二十九号）第二条の規定により、同条の土地を次のとおり指定するので、砂防法施行規程（明治三十年勅令第三百八十二号）第一条の規定に基づき、告示する。
令和二年十月八日 国土交通大臣 赤羽 一嘉

一 砂防法第二条の土地に係る河川の名称
蛙ヶ谷川

二 砂防法第二条の土地の表示

次に掲げる土地に存する標柱一号から二十一号までを順次結んだ線、標柱二十一号と二十二号を市道西賀茂一号線の道路敷に沿って結んだ線、標柱二十二号から三十号までを順次結んだ線及び標柱一号と三十号を市道西賀茂一号線の道路敷に沿って結んだ線に囲まれた土地の区域

京都府京都市北区西賀茂
蟹ヶ坂町 一番乙 一号
二番六七 二号
二番六二 三号及び四号
二番六五 五号
二番九六 六号
二番九八 七号及び九号
二番一 八号
二番五 十号及び十一号

蛙ヶ谷 二番三五 十二号及び十三号
二番一二 十四号
二番三四 十五号から十八号まで
一番四二 十九号及び二十五号
一番 二十号、二十一号、二十三号、二十四号及び二十五号

上庄田町 一二番乙 二十二号
四一番乙 二十七号から三十号まで

○国土交通省告示第八十七号

砂防法（明治三十年法律第二十九号）第二条の規定により、同条の土地を次のとおり指定するので、砂防法施行規程（明治三十年勅令第三百八十二号）第一条の規定に基づき、告示する。
令和二年十月八日 国土交通大臣 赤羽 一嘉

一 砂防法第二条の土地に係る河川の名称
右支溪西ノ池川

二 砂防法第二条の土地の表示

次に掲げる土地に存する標柱一号から三十七号までを順次結んだ線及び標柱一号と三十七号を結んだ線に囲まれた土地の区域

兵庫県神戸市西區学園東町七丁目
一二六番七 一号から十三号まで、十八号から二十四号まで、三十二号及び三十七号
一二六番一 二十一号及び二十五号から三十五号まで

兵庫県神戸市垂水区神和台二丁目
二二七八番一八 十四号から十七号まで

二 砂防法第二条の土地に係る河川の名称
大原川

二 砂防法第二条の土地の表示

次に掲げる土地に存する標柱一号から十三号までを順次結んだ線及び標柱一号と十三号を結んだ線に囲まれた土地の区域

兵庫県神戸市北区山田町小部
字大谷 四四番二二 一号から九号まで、十二号及び十三号

兵庫県神戸市北区山田町原野
字大山 一番七二 十号及び十一号